

平成19年度「消費者支援功労者」(1)

氏名	住所	役職	主な活動実績
しづや あやこ 渋谷 絢子	北海道札幌市	NPO法人消費者情報ネットワーク理事長 北海道教育大学非常勤講師 (社)全国消費生活相談員協会常任理事・支部長	・高齢者の悪質商法被害が北海道でも深刻さを増していることから、「NPO法人消費者情報ネットワーク」を設立。 ・地域での消費生活相談員育成のため、国民生活センターの消費生活相談員養成講座に代わる北海道版を北海道と協力実施。
まえさわ みえこ 前沢 三枝子	青森県八戸市	消費生活相談員	・消費者講座ではクイズなどを織り交ぜ、受講者参加型で悪質商法の被害を紹介・解説し、消費者啓発に尽力。 ・地元コミュニティFM局の「ちょっと聞いてよ～!!消費生活ミニ情報」に携わり、相談事例や対処方法を紹介するなど情報を提供。
しまめき 嶋 貴キヨ	山形県西置賜郡 飯豊町	山形県消費生活啓発員	・消費者問題についてアンケートや講演会を主催したり、悪質商法への取り組みやマイバッグ持参運動を推進。 ・町の特産である「炭」の炭焼き時に発生するクズ炭を使って生ごみを堆肥化する事業を県内の消費者団体に普及させた。
みねざし とおる 峰岸 通	群馬県前橋市	群馬県生活協同組合連合会会長理事 群馬県消費者団体連絡会会長	・改正消費生活条例を周知するため消費者団体の研修会を主催し、県民への条例周知に尽力した。 ・群馬県食品安全県民会議委員としてリスクコミュニケーションの重要性を説き、「語る部の会」開催に協力するなど食品安全行政の推進に貢献した。
はらぐち まさはる 原口 雅治	埼玉県さいたま市	千葉市消費生活センター商品テスト相談員	・千葉市消費生活センターの商品テスト相談員として原因究明テストを行い、多数の相談を解決。 ・繊維やクリーニングに関するパネルを制作し、消費生活センター来所者やイベント会場の来場者に対し啓発を図る。
やまざき としお 山崎 敏男	埼玉県越谷市	夜明けの会代表	・自らの債務整理が終わると相談員となり、多重債務者には自らの体験を生かし、親身になった相談活動を行う。 ・専門家の指導の下、相談者を債務整理の方向に支援し、相談者と共にヤミ金被害について業者を告発し、撲滅に尽力。
おく としえ 奥 利江	東京都世田谷区	主婦連合会常任委員	・東京都消費者被害救済委員会委員として、紛争解決処理を担当し、同種被害解決の指針となる判断作りに寄与。 ・消費生活情報誌「東京くらしねっと」の編集企画会議委員として消費生活の様々な問題を提案・企画した。
おおて やすこ 大手 恭子	神奈川県横浜市	消費生活コンサルタント横浜会会長 神奈川県消費者被害救済委員会委員 日本司法支援センター窓口対応専門職員	・高齢者から相談の多い住宅リフォーム、布団等寝具類、新聞契約等のトラブルに対し、迅速かつ的確な処理を行う。 ・横浜市の区役所のイベント会場で消費生活相談を実施、また、地域に出向き消費者啓発講座を開き消費者啓発に尽力。
にしお ふみこ 西尾 文子	富山県富山市	富山県消費生活研究グループ連絡協議会会長 富山県消費生活研究グループ「桜の木グループ」リーダー 富山県消費生活審議会委員	・消費生活に関する課題について、県民の意識調査実施、平成17年度からは富山国際大学と連携し学生と共に調査票の設計や入力、結果分析等を行い、調査結果を県の消費者大会で発表し、マスコミにも紹介され話題を呼び、消費者啓発に尽力。
いいた まさこ 飯田 雅子	福井県福井市	福井県消費生活センター所長	・市販されている商品を試買し、表示や品質等の調査・テストを行い、消費者に商品選択の参考となる情報を提供。 ・商品テスト関連講座を多数手がけ、この受講者の中から商品研究を自主的に行う消費者団体が生まれた。
やまだ あやこ 山田 綾子	静岡県静岡市	静岡市消費生活センター消費生活相談員	・消費生活相談員として法的な検討や過去の事例等を探り、難解な事例においても斡旋を成立させた。 ・担当した静岡市のシュレッダー事故情報が全国的に知られるようになり、消費者の注意を喚起することに寄与。

(備考) 1. 以上11名の功労者は「消費者問題国民会議2007横浜市大会」(5月22日開催)で表彰。

2. なお、役職名は平成18年12月の推薦時点のものである。

平成19年度「消費者支援功労者」(2)

氏名	住所	役職	主な活動実績
ちがみくにお 千神國夫	大阪府吹田市	大阪府生活協同組合連合会顧問 特定非営利活動法人消費者支援機構関西副 理事長	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者保護基本法の改正や食品安全基本法の法制化に関わる活動を行ない、実現に向けて尽力。 ・関西圏における消費者団体訴訟制度の担い手となる組織の必要性を訴え、消費者支援機構関西の設立に貢献。
よしだ まきこ 吉田万喜子	大阪府岸和田市	堺市立消費生活センター消費生活相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン・インターネット関連の研究会を主催し、消費生活相談員を対象にIT社会への対応について啓発を図る。 ・堺市の高校でのインターネット安全講座などネット関係の講座を数多く担当し、地域住民や若者の啓発に尽力。
おの とよこ 小野豊子	兵庫県神戸市	神戸市消費者協会会員 消費生活専門相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前でも継続して消費者啓発用のポケットティッシュやリーフレットを配布するなど消費者運動に精力的に取り組む。 ・悪質商法を追放するため、月に2回程度神戸市区役所のロビーで消費生活相談を行うなど、消費者啓発に尽力。 ・いきいきトーク講師として、啓発活動を推進中。
なかたに とよこ 中谷登代子	岡山県備前市	さゆり一座座長	<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法についてのわかりやすい啓発活動を行うため、寸劇団体「さゆり一座」を立ち上げ、座長として消費者被害の防止のため積極的に岡山県内において公演活動。その活動は山陽新聞やNHKローカル番組で紹介される。
とみた いわお 富田 巖	広島県広島市	広島県生活協同組合連合会会長理事 広島県消費者団体連絡協議会幹事	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県「食品の安全に関する基本方針等検討協議会」委員として、食品の安全確保対策推進プランの策定に尽力。 ・「NPO消費者ネット広島」の設立に尽力し、団体訴訟制度の適格消費者団体の認定を目指し、精力的に活動。
おやまだ けいこ 小山田敬子	愛媛県今治市	えひめ消費生活センター友の会会長 愛媛県消費生活審議会委員	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚に訴える悪質商法啓発寸劇を出前講座や高齢者大学において精力的に実施。 ・消費者トラブルの未然防止は地域での支え合いからという考えで、地域の消費リーダーの育成に取り組む。
たかの すみよ 高野純代	福岡県北九州市	北九州市立門司消費生活センター館長	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者契約の適正化分野での条項を作成するとともに、条例や規則の関係条文の逐条解説の作成に貢献。 ・相談員を養成する講座の年間の具体的な講義内容の策定、カリキュラムづくりに参画、相談員育成に貢献。
にしはし くみこ 西橋久美子	熊本県熊本市	熊本消費者懇話会会長 熊本市消費者団体連絡会副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題に一貫して取り組み、平成16年度は、熊本市と連携し「買い物袋持参運動」キャンペーンパレードを実施。 ・平成17年度は、学生など若者を巻き込んだ事業者・行政・消費者のシンポジウムを開催。平成18年度は、市内の店舗に「レジ袋はいりません」カード設置についての協力を依頼し、カード配置店の拡大に尽力。
ながた りえこ 長田利恵子	沖縄県那覇市	沖縄県県民生活センター消費生活相談員 那覇地方裁判所那覇簡易裁判所民事調停委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員の質の向上を目的に沖縄消費者問題研究会を発足させ、消費者団体の役割をも担うNPO法人消費者セン ター沖縄へと発展させた。 ・裁判所民事調停員の経験を生かしながら特に沖縄で多い困難な債務整理等の相談に取り組む。

(備考) 1. 以上9名の功労者は「消費者問題国民会議2007神戸市大会」(5月30日開催)で表彰。

2. なお、役職名は平成18年12月の推薦時点のものである。